

【インド】

3-4 月の市場動向トピックス

- 2021年3月の訪日インド人数は、対2019年同月比96.1%減の700人であった。
- 2021年4月の訪日インド人数は、対2019年同月比96.7%減の600人であった。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大により、日本政府による上陸拒否、14日間の隔離・PCR検査受診等、査証の効力停止等の対象となっている。また、インド政府から発令された海外渡航中止勧告と観光目的以外の人的往来を可能とする二国間協定による臨時便を除く国際旅客便の運航停止が継続している。なお、2021年5月10日以降、インドからのすべての入国者に対する検疫の強化として、当分の間、検疫所が確保する宿泊施設での待機、帰国後3日目及び6日目の検査の受検等、検疫強化の対象となっている。日本からの入国については、PCR検査の陰性証明を相手国出国前72時間以内に取得すれば停留措置は免除され、14日間のセルフモニタリングの実施のみとなる。

3-4 月の主なプロモーション活動

- 元力士を起用し「#GoodnessofJapan」キャンペーンを開始
4月にインドのメディア向けに「#GoodnessofJapan」キャンペーンを開始することをオンライン記者会見で発表した。同キャンペーンでは、南インドの映画『SUMO』（公開予定）に出演するなど、現地で活躍中の元力士田代良徳氏を起用し、コロナ禍における訪日旅行の不安払拭に向けた情報発信および将来的な訪日旅行需要喚起を目的に、テレビCM、OOH、デジタル広告を実施。インドのメディア38社が参加し、東京・大阪・京都・沖縄の旅先を日本の良さ（衛生、安全、清潔、礼儀）をふまえて説明、動画放映、相撲のデモンストレーション実演等をした。メディアからは日本の観光受入再開時期について質問を受けた他、複数のメディアから独占取材依頼が寄せられる等キャンペーンへの関心も高く、後日複数のメディアで紹介された。



オンライン記者会見の様子



相撲デモンストレーション



プロモーション動画放映



現地メディア露出